

会派代表質問

# 「本市のまぶくり」プロジェクト

創 政

北田 宏彦 議員



問 永田駅構内トイレが閉鎖され、利用者の利便性が損なわれている事が新聞テレビで採り上げられている。執行部は、JR東日本から永田駅構内トイレ移譲など、継続について相談を受けたが、民間企業であるJRの構内トイレの問題を市に求めるのは筋違いであると断り、JRは構内トイレ閉鎖に至った。

で算定されていない。

永田駅を中心とした、街づくりの観点から構内トイレの再開に向け積極的に支援すべきではないか。

県営水道は、10立法メートル1,040円、山武水道は、10立方メートル2,079円と2倍も高い。県が目指している用水供給料金の県内同一と山武地域の末端の水道料金が県営水道と同一になるよう、協議を進めて頂きたい。

答 若い世代を対象とした移住・定住施策について研究をしたい。

増穂小学校の旧プレハブ校舎の状況と撤去予定について伺いたい。

答 若い世代を対象とした移住・定住施策について研究をしたい。

「道の駅」について伺いたい。

問 旧大網商店街の歩道の整備について

白里地区の活性化については、大賛成である。なぜなら、8月1日現在、高齢化率44.6パーセントで、超高齢化が進んでいる。やはり、若者が定住し、産み育てていくサイクルをつくらなければいけない。しかし、道の駅は本当に白里地区の活性化の起爆剤になるのか。果たして、時代は道の駅なのか。数々の活性化策を模索、検討した結果が道の駅という結論なのか。先般、本市の経常収支比率が99.5パーセントとの報告があり、財政の硬直化は変わらず厳しい状況が続いている。仮に道の駅が最善策であったとしても、財政状況が安定してから取りかかるべきではないか。物事には優先順位がある。市の管理する道路など、かなり傷んでおり、草も伸び、荒れている状況を見受ける。行政が担うべきことの優先順位をまず考えるべきである。

## 関連質問



田辺 正弘 議員

問 永田駅トイレについて伺います。私ども自民党議員による国土交通省副大臣へ直接面会し、要望書を出してまいりました。市としては、どのような対応をしていくのか、どこまで協力するのかお答え下さい。

は、今後も良好な居住環境を維持し、住宅等の立地の促進を図ります」と書かれています。ぜひ地域住民の話聞きながら進めて頂きたい。

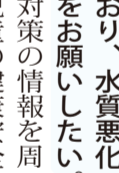
○学校プールの日焼け止めについて

問 今の日差しは過酷。日焼け止めクリームは進化しており、水質悪化に繋がらない。推奨をお願いしたい。

答 会議等で紫外線対策の情報を周知、確認し、まずは児童の健康安全についての認識を深め、次年度の水泳学習の実施に向けて説明していきたいと考えております。

※その他○中学校の駐輪場、○観光○市庁舎、について問い質しました。

## 関連質問



山下 豊昭 議員

問 大網白里市の街づくりについて

①まちづくり協議会の進捗状況、②協議会の基本方針、③今後の協議会推進予定を含めて一大事業であり今後10年、20年を見据えた住民の夢と希望と安心して暮らせる大網白里市、変革への絶好の機会です。しっかり取り組んで頂く事と併せ外房の玄関口としての機能的なゾーニングシステムを生かした公共交通整備、空間を利用した駐車場および渋滞緩和策や緑地保全の創出について伺う。

問 今後協議会の有識者意見を含めコンサルタンの意見を収集し課題解決方針等検討し構想策定致します。

問 ①小中池公園の年間管理状況と②再整備の基本計画方針および進捗状況や今後の課題等を含め、伺う。

答 低樹木、トイレ清掃、花壇等を含め定期的に年数回含めて管理を行っているが更に管理徹底して参ります。

衛生面の強化を含めて来園者の皆様も強く要望されており公園美化安全向上にご尽力を頂き、九十九里自然公園として真の意味で市民の皆様様の憩いの公園となる事を願います。

個人質問

## 市民の声を届け誰もが楽しく暮らせる豊かなまちづくりの実践！

林 正清子 議員



問 先日、大網白里市内で停電があったことをテレビ放送で知ることとなり、どこの地区が停電であったのか市民の方々の問い合わせもあり、この地区なのか、緊急時の共有を図りたい。2019年の台風、大雨被害から一層求めているものでした。今回も防災行政無線放送での市の対応が求められました。東京電力との対応の余地があるか見解をお聞かせください。

答 市では、災害時における停電に対し、連絡体制や広報活動を行うために東京電力と「災害時における停電復旧の連携等に関する基本協定」を締結しております。

自然災害に伴う広範囲の長時間停電が発生した場合は、東京電力のホームページや広報車による広報活動をを行うこととなっておりますが、十分な周知ができない場合、東京電力からの要請により、市の防災行政無線等による広報活動を行っております。

なお、送電設備や電力施設等の故障が原因で発生した停電などは、施設管理者であります東京電力のホームページでご確認いただくか、直接問い合わせいただくようお願いいたします。

問 出前講座でハザードマップの見方についての講座は、どのくらいの方々が講座を受けられたでしょうか。また、今後の防災周知についてもお聞かせください。

答 はじめに、防災に関する出前講座の実績としては、令和4年度は、3団体86名、令和5年度は9月1日現在で6団体98名です。次に、防災情報の周知については出前講座に加え、全戸配布しました

ハザードマップや、市ホームページ、広報紙等により周知に努めておりますが、今後も、様々な機会を捉え、市民の皆様へより分かりやすい情報発信に努めてまいります。

問 亡くなった後に引き取り手のない人が、およそ4年で10万人を超えていることが国の調査で初めて分かったそうです。終活の登録について、横須賀市では様々なサービスが行われています。その中の「わたしの終活登録」というサービスは、大きな費用をかけることなく、良い効果を期待できるサービスとされています。

本市でも導入を検討出来ないでしょうか。

答 本市で行っている終活支援につきましては、ひとり暮らしの方や身寄りのない方などが相談に来られた際に、ご本人の意向をお伺いし、エンディングノートの活用や、生前契約の必要性など、その方に合った終活の方法をアドバイスしております。また、今年の5月に終活支援サービス事業者と「終活に係る業務の支援に関する協定」を締結し、エンディングノートを作成して、8月から配布を開始しております。

エンディングノートは、終活に向けての必要な事項等記載できますので、記入や保管方法などの案内を含めて、普及に努めている状況です。支援に関する相談は、今後とも増加していくことが見込まれますので、(横須賀市等)先進地事例を参考にした新たな支援の取り組みなど研究してまいります。

※ 他に、道の駅等の整備については、

中学校の部活動についてなどを質問

しました。

問 令和4年3月に締結した覚書の内容は、どのように用水供給料金の設定をするのか。また、用水供給料金はいつまでに決めるのか。

答 用水供給料金については、九十九里地域・南房総地域の水道用水供給事業体統合時に統一する。構成市町に年内を目途に用水供給単価の案が提示される。

問 末端供給事業体の水道料金

答 私は住民が払う水道料金は、県営水道と同じ料金になるのか。今水道料金より高くなるのか、安くなるか。

答 県内で同一とする案は現段階では示されていない。

末端の給水料金について、現時点